
終わりのなき終結

SoyTonto

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

終わりになき終結

【Nコード】

N3205V

【作者名】

SoyTonto

【あらすじ】

一瞬の地獄は、それまでの天国を殺す。無数の天国は、無数の地獄に他ならない。神に従い、神に逆らい、神に翻弄される人間の話

黄の国と青の国が戦争を始めた。山吹の州は群青の巢を攻め、瑠璃の省は榛の道を撃退した。縹の戦車は練の人を殺し、黄丹の兵隊は留紺の街で掠奪を始めた。すべてが無秩序となり、得体の知れぬ細い棒きれによって、黒い空は埋め尽くされた。

刹那、眩い光が世界を包み、争いの星は第二の太陽となる。その光は強さを増しに増し、しかし次第に納まってゆく。短命の太陽は姿を消して、死の星が生まれた。

栄華を誇った驕れる人間の姿はなく、血の大地が広がる。大方の無機質な建物は消し飛び、おぞましい河が流れる。命という命はどこにもなく、まさに死の星。

第二の住家を求めてやって来た人間たちは、もはや炭にすぎない。この星を永遠に舞いつづける塵にすぎない。人間の崇めた宗教は、一度ならず二度までも、人間を死に追いやった。全知全能の科学という神が、この世に怒りと失望の雷を落とした。

第一の住家に溢れていた自然を、人間は科学の力を以って支配した。科学が絶対、科学が神様。

しかし人間は科学の定めた運命を甘受しない。神が滅ぶべきと思し召した運命を受け入れない。唯一絶対の神が怒ろうとも、人間は抵抗する。

結局、人間が神でなくてはならない。

死んだ星の焼けただれた表皮のあちこちに、人間の造った丈夫な巢穴が見えるだろう。明日になれば、人間はひよっこり顔を出す。挫折を知らぬ愚か者たちは、この燃え尽きた太陽を蘇らせるだろう。そして人間はふたたび神になる。

いわばこの星は、第二の地球。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3205v/>

終わりなき終結

2011年10月6日23時20分発行